

建築中工事検査（戸建て住宅）重要事項説明書（ご確認ください）

第三者の立場で工事の内容について設計図書等と照合して確認します。

◇対象となる住宅

木造の一戸建ての住宅。

◇事前の打ち合わせ

工事仕様の確認、確認する工程や確認の方法等について、施工者様を交えて事前に打ち合わせをお願いします。

◇確認する工程

基礎配筋・型枠：	基礎コンクリート打設前（基礎立上り配筋・型枠完了時） 地盤、鉄筋の配置・間隔・補強等、アンカーボルト、型枠、設備スリーブなどを確認します。
木構造・屋根：	屋根葺き完了時 木構造（土台・柱・横架材・小屋組み・構造金物など）、屋根防水、バルコニー防水、床下排水管などを確認します。
外壁等防水：	外壁通気層施工時 開口部廻りの防水、通気層の仕様、通気経路、設備配管スリーブの防水処理などを確認します。
断熱・気密-1：	外皮（屋根・天井・外壁・床等）の断熱材施工時 断熱材、気流止め、コンセントボックスの仕様などを確認します。
断熱・気密-2：	内装下地材施工時 内装下地材、設備配管スリーブの処理、気流止めなどを確認します。
屋根・外壁仕上げ：	外部足場撤去前 屋根・軒裏・外壁の仕上げ、取付く設備などを確認します。
竣工：	竣工時 内外部仕上げ、建具動作、設備機器動作、小屋裏・床下（点検口からの目視）、壁・床の傾斜などを確認します。

※工事により工程数の減や進捗状況により確認できない項目が発生することがあります。

◇費用

28万円/戸（延べ面積が200㎡を超える場合は2,000円/㎡を加算）

※ご希望の工程に絞ってのご依頼も可能です。

工程チェック：1工程当たり4.5万円（報告書共）（延べ面積が200㎡を超える場合は300円/㎡を加算）

◇全体の流れ

お申込み ⇒ 依頼内容などの確認・依頼書の送付 ⇒ 依頼書のご返信

⇒ 事前の打ち合わせ（建て主様・施工者様との三者）⇒ 工程の検査 ⇒ 報告書の提出 となります。

依頼書の受領をもってご契約とさせていただきます。

◇確認の方法、報告書の提出

確認は、施工者様立会いのもとに主に目視により行います。

指摘すべき事項は、その都度施工者様にお伝えし、建て主様に報告します。

建て主様にはすべての確認が終了した後に報告書を提出します。

報告書は2部。データでの提出に代えることも可能です。

◇建て主様へのお願い

検査には施工者様の承諾が必要になります。ご承諾をとっていただきますようお願いします。

併せて、検査に必要な設計図書の貸与についても同様のご対応をお願いします。

限られた日程での確認ですので、すべての部位を確認できないことにご理解をお願いします。

報告書は、依頼目的に照らして適正に使用されるようお願いします。